

2017年12月1日

産学連携のZEH建築・実証・展示プロジェクトに参加
「エネマネハウス2017」2大学のモデル住宅へ樹脂窓「APW」採用
— 12月2日～17日 大阪うめきた で一般公開 —

YKK AP株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 秀充）は、12月2日から一般公開が始まる「エネマネハウス2017」に参加する2つの大学のZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）仕様モデル住宅に、高性能樹脂窓「APW」シリーズなどの商品が採用されましたので、お知らせします。

「エネマネハウス2017」は、大学と民間企業等の連携により、先進的な技術や新たな住まい方を提案するZEHのモデル住宅を実際に建築し、住宅の環境・エネルギー性能の測定・実証や、展示を通じた普及啓発を行なうプロジェクトで、2014年1月（東京）・2015年10月（横浜）に続く3回目の開催となり、12月2日～17日にかけて大阪市うめきたサザンパークでモデル住宅の一般公開が行なわれます。

今回は、6大学の5つの産学連携チームがモデル住宅を建築していますが、YKK APはその内、近畿大学「エネマネR（アール）ハウス」、及び首都大学東京「ZEH Village」の2つのプロジェクトに参加しています。

そして、ZEH住宅においては、窓の断熱性を高めることが重要であることから、いずれのプランにも、YKK APの高性能樹脂窓「APW330」（真空トリプルガラス仕様）が採用されています。



近畿大学「エネマネRハウス」の外観



首都大学東京「ZEH Village」の外観

尚、本プロジェクトでは、参加学生の教育や産学連携の促進などの効果も期待されていますが、その一貫として本年9月には、首都大学東京のチームの学生に対して、富山県黒部市のYKKグループ関連施設（YKK黒部事業所、パッシブタウン、前沢パッシブハウスなど）の見学会を開催しています。

YKK APは、「エネマネハウス2017」への協力を通じて、省エネで快適な住宅づくりの、より一層の普及・促進に貢献します。



採用された高性能樹脂窓「APW330」
（真空トリプルガラス仕様）の断面図
※製品色は異なります。

■ YKK APが参加した2つのプロジェクトと採用商品

近畿大学「エネマネRハウス」

大学：近畿大学

名称：エネマネR（アール）ハウス

～窓辺のカートリッジとルームガーデンで生まれ変わるすまいとコミュニティ～

概要：「カートリッジ」と「ルームガーデン」を組み合わせ、家族のサイズやライフスタイル、周辺環境の変化に対応した居場所の再配置を行い、既存住宅の安全で快適なストック化と、住宅地のコミュニティ再生を提案。

YKK APの採用商品：

- ・樹脂窓「APW330」真空トリプルガラス仕様
- ・玄関ドア「スマートドア ヴェナート」
- ・インテリア建材「ファミット」
- ・エクステリア建材「エスパリア」、「リウッドデッキ」

首都大学東京「ZEH Village」

大学：首都大学東京

名称：ZEH Village ～アジア蒸暑気候下の町屋～

概要：沖縄や東南アジアといった地域を対象とした、通風・日射遮蔽などを考慮した蒸暑地型の住宅モデルです。密度の高い都市型居住を可能とする、気候風土に即した現代版テラスハウスの提案。

YKK APの採用商品：

- ・樹脂窓「APW330」木目仕様・真空トリプルガラス仕様
- ・エクステリア建材「オープンルーバー」、「サンシェードルーバー」、「エスパリア」、「グリーンブリック」

■ 「エネマネハウス 2017」一般公開 開催概要

日時：2017年12月2日（土）～12月17日（日）

一般公開時間 10:00～16:30

※2日（土）と16日（土）は13:30～16:30 ※17日（日）は10:00～14:00

場所：大阪市うめきたサザンパーク（うめきた2期B区域）

※予約不要、入場無料

主催：エネマネハウス2017事務局

共催：大阪市

後援：国土交通省／一般社団法人JBN・全国工務店協会／一般社団法人住宅生産団体連合会／
一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会／一般社団法人日本建築学会（50音順）

参加大学：

京都大学／近畿大学／首都大学東京／武庫川女子大学大学院／

早稲田大学・芝浦工業大学（50音順）

公式HP：<https://www.enemanehouse.jp/index.html>